

資源ごみ

令和6年6月からプラスチック製品の分別収集がスタートします



変更点1

プラスチック製品は

燃えるごみ から



資源ごみ(プラスチック類) へ

変更点2

名称が

プラスチック製容器包装 から

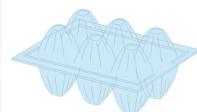


プラスチック類 へ

プラスチック
製容器包装



このマーク
が目印



プラスチック製品

基準

- ・プラスチック素材100%
- ・一辺の長さが50cm未満
- ・厚さが5mm程度未満のもの



同じ袋に入れて
資源ごみの収集場所に出してください

プラスチック類



資源ごみ袋

氏名

※資源ごみを出せる場所に変更はありません

- ・ごみステーション
- ・資源ごみ地区立会い収集
- ・資源ごみ常設収集所（市役所各庁舎）

豆知識



回収したプラスチック類は、保管施設で圧縮梱包されるんだ。

この圧縮梱包されたプラスチック類は、リサイクル業者によって新たに再商品化されるんだよ。



パレット



再生樹脂

資源ごみ

プラスチック類

(資源ごみとして分別収集するプラスチック製品)

基準

・プラスチック素材100%でできた、一辺の長さが50cm未満・厚さが5mm程度未満のプラスチック製品で家庭から出されたもの



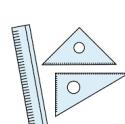
スプーン・フォーク



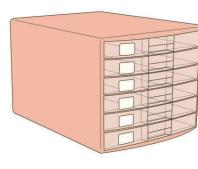
コップ



保存容器



定規



書類ケース



ハンガー



バケツ



ちりとり



洗面器



植木鉢

※以上のものは一例であり、基準を満たしているものであれば、ほかのプラスチック製品も出すことができます

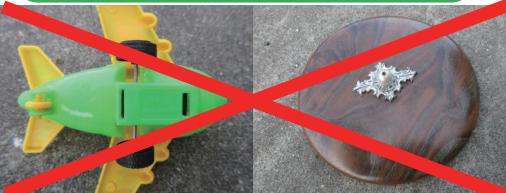
- 食品汚れや土砂汚れなどは軽く水洗いするなどして、汚れを取り除いてください。
汚れがひどくて取れないものは、燃えるごみで出してください。
- 50cm以上あるものでも、安全に小さくできる場合には、切断したうえで指定ごみ袋に入れて出すことができます。

資源ごみとして分別収集できないもの(例)

水ですすいでも汚れや食材が残っているもの



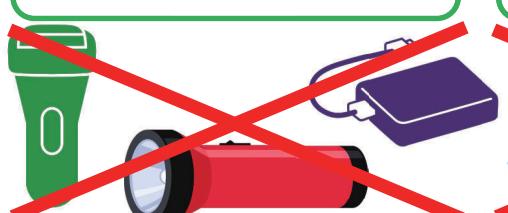
プラスチック以外の素材が含まれているもの



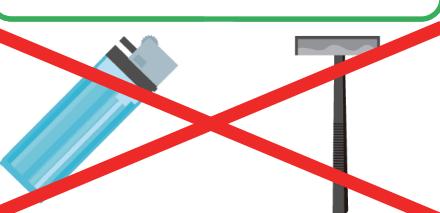
厚みが5mm程度以上のもの



電池・電気で動くもの



けがや発火の危険があるもの



在宅医療で使用したもの
(医療用のチューブやビニールバック類)



資源ごみ

プラスチック類 (プラスチック製の袋や容器と50cm未満の製品)

プラスチック類は全て一緒に袋に入れていいんだ。

重要!



プラスチック製容器包装



プラスチック製容器

こんなにたくさんの種類があるんだね☆



レジ袋・ポリ袋・ラップ・フィルム類



色つきトレイ

飲み物、食べ物以外の容器も^{プラスチック}マークがあれば資源にできるんだね☆



チューブ類



ボトル類



その他

ポイント

プラスチック製容器包装は、本当に種類が多いんだ。必ず^{プラスチック}マークを確認するようにしようね。

プラスチック類は種類が多くて、ばらばらになりやすいから、どこに出す場合でも必ず資源ごみ袋に入れなければならないけど、全部同じ袋に入れていいんだよ。

食べ物、飲み物以外の容器や製品も資源ごみにできるのは、すごくうれしいね。



どこに出す時も必ず
指定ごみ袋に入れる!!



資源ごみ

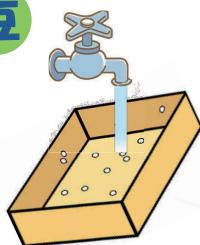
プラスチック類 (プラスチックの袋や容器と50cm未満の製品)



分別ポイント

1 水で洗う

豆



- 汚れているものは水で洗い流して、異物を取り除く

2 ふたやノズルなどはバラす



- シャンプーや洗剤などの容器はふたやノズルを取り外して出しましょう



食用油や漂白剤の容器は、燃えるごみで出されることが多いけど、「プラスチック類」でいいんだよ☆

3 食用油やハイターの容器も資源ごみ



該当しないもの



- 小さいプラスチックの容器に見えますがラベルをよく見ると、本体は「資源ごみ(ペットボトル)」に分類されます



- 在宅医療で使用した針についていないチューブなどは、マークがついていても「燃えるごみ」となります

※針などの鋭利なものがついている場合は、医療機関へ



- 納豆の容器はほとんどの場合、「発泡スチロール素材」でできています

白色で発泡性のトレイは「資源ごみ(白色トレイ・発泡スチロール)」へ

豆

知識



「資源ごみを出す時にどれくらい洗えばいいのか」という質問をよく受けるけど、洗剤を使う必要は無くて、水洗いでOKなんだ。さわると油でヌルヌルすると思うけど、異物が残っていなければそれで大丈夫なんだよ。

昔はリサイクルするための条件として、洗剤を使ってきれいに洗わないといけなかったけど、今はリサイクル工場の性能も良くなっているんだ。